令和3年度 第1回学校関係者評価報告書

鳥取県立八頭高等学校 校長 加賀田 剛

氏名 年齢 性別 資格・所属等 委員 大原 洋二 67 男 八頭高校元校長 ○ 委 橋本 浩之 58 男 八頭町立八頭中学校校長 員 氏橋 美智 55 女 鳥取市立用瀬小学校校長 林 扶美果 42 女 PTA副会長	評 価 日 令和3年 5月 15日(土)					
委 橋本 浩之 58 男 八頭町立八頭中学校校長 員 氏橋 美智 55 女 鳥取市立用瀬小学校校長		氏 名	年齢	性別	資格・所属等	委員長
員 氏橋 美智 55 女 鳥取市立用瀬小学校校長	委	大原 洋二	67	男	八頭高校元校長	\circ
		橋本 浩之	58	男	八頭町立八頭中学校校長	
		氏橋 美智	55	女	鳥取市立用瀬小学校校長	
	,	林 扶美果	42	女	PTA副会長	

評価・提言

学校の所見・改善策等

1. 前年度の最終評価について

- ○地域から信頼される学校作りについては、十分に達成されている と考えている。家の前を通る八頭高生徒はさわやかにあいさつを してくれる。
- ○評価そのものについての意見は特になし。

- ・校外でもよい評価であることを認識できた。生徒にも 委員の意見を紹介し継続を はかる。
- 2. 前年度の県立学校裁量予算による特色ある学校運営の 状況について
- ○特になし
- 3. 今年度の評価計画について

(1)目標設定について

- ○「現状」についての説明で誤解されかねない表現があるので表記 を改めた方がよい。
- ○自宅学習の目標時間はどのような学習内容を想定しているのか。 生徒の帰宅時刻など生活実態を加味して学習内容・目標時間を設 定しているのか。
 - ←自宅学習は授業・補習以外の時間を計測している。帰宅時刻は 生徒様々であるし、内容も生徒様々であろう。
- ○勉強面・進学実績が少し心配。特に家庭学習時間は圧倒的に少ない。 ←校内の自習可能な場所を紹介。
- ○国公立大学60名という目標自体はそれでよいが、難関私立大学 も指標に入れても良いのではないか。
 - ←国公立大学は学力の目標設定がしやすいので国公立大学を書いている。
- ○中学生が「八頭高で良い」ではなく、「八頭高が良い」として学校選択をするべく、学校として生徒の持っている可能性・良さを伸ばしていく教育の推進が必要。

- ・意見を踏まえ自己評価表の表現を修正。
- ・学習時間の確保については 学校としても危機感を持っ て対応する必要性を認識。 ICT・スタディサプリの活用 など、今後可能なことから 着手予定。

(2)目標達成のための取組について

- ○スマートフォンの利用について。一人1台の端末利用が義務教育 段階では開始されている。来年度高校入学生たちはそのような環 境で育っており、ICT活用は当然と考えている。社会生活の中 でも必須アイテムであり、そういう前提で学校生活の中での使い 方を、生徒会などが主導して作っても良いのではないか。学校と しては柔軟な対応が求められると考える。ICT活用について生 徒の方が詳しいという状況も考えられる。教員側も研修に励んで もらいたい。
- ○キャリアパスポートは八頭小中高で県のモデルになっているから、そのことを反映した記述を書き入れてはどうか。
- ○生徒への情報提供が国公立大学に限定されず、私立大学について も情報提供をしてもらいたい。 ←認識を共有
- ○部活動後は疲れていて帰宅後もすぐ寝てしまう生徒が多い様子。 生徒の中には「授業中も寝ている」「疲れが取れない」と訴える 生徒もいる。疲労回復のアドバイスをすることで、生徒は自己理 解が深まる。特に朝食を摂ることが大切だと考える。生徒・保護 者への PR が必要ではないか。
- ○自宅学習を増やすために、学校内で勉強できるスペースがあれば 良い。家庭学習時間を増やす工夫を家庭・学校で連携して取り組 めたら良いのではないだろうか。
 - ←校内の自習可能な場所を紹介
- ○コロナ禍の今、教員・生徒共に意識や内容を変える時期である。共に覚悟を持って対応してもらいたい。 ←認識を共有。
 - (3)評価基準及び評価指標について
- ○特になし
 - ←最終評価において提言をいただく。
- 4. 学校運営や予算に関する提言
- ○特になし
 - ←最終評価において提言をいただく。

- ・スマートフォンの利用ルールについて、授業中などで教員の指導下では利用可能とした変更点などを説明。 来年度以降については今後検討。
- ・八頭町外の生徒が多数在籍 する現状を考慮の上、接続 の在り方を検討中。
- ・現状においても生徒の志望 を踏まえ柔軟に対応。継続。
- ・PTA・保健室と連携しながら情報提供や啓発に取り組む。

・来年度から学校運営協議会 へと移行する旨報告。引き 続きの協力を依頼。